

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社味岡マネジメントサービス

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・毎年年頭初に社長より社員全員に最重点経営理念を訓示している。 ・従業員は常に経営理念を把握し、事務所内でも実践している。								8	9								17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・労働マネジメントシステムの実践が定着しており、法令を順守した業務を実践している。 ・社内コンプライアンス遵守のため、業務上のダブルチェックを徹底している。																	16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・入札形態の進化により、最終的な応札に社員一丸となり、塾慮している。										10								16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・女性安全衛生パトロールを通して建設、作業現場の安全性、環境に配慮した現場づくりの徹底、維持できるよう定期的に巡回することにより、事業活動による地域への影響の最小化に取り組んでいる。																	16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・【予定】令和4年12月までに知的財産保護に関する勉強会を実施する。								8.2 8.3	9										
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・退職合意書に業務上の機密を利用、漏えいしないことを制約する合意書を取り交わしている。 ・企業グループ他、様々情報を取り扱う為、目的以外は使用しない等、一人ひとり守秘義務を十分理解し、情報は適切に管理している。																	16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・工事後の顧客との対話を通じ、要望の適切管理を行っている。																	16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5			8	10		12	13	14	15	16	17			
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●										9		11		13.1						16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●										8	9										17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5			8			12	13	14	15	16	17			
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・社内にハラスメント防止の啓発ポスターを掲示してハラスメント防止対策を行っている。			4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務中はコミュニケーションを取りながらお互いの健康状態を把握しあっている。 ・事務所内の個人デスク、共有スペースの整理整頓を徹底し、衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。		3					8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・令和2年度より、働き方改革を導入している。 ・就業規則に基づき年齢、職務、勤続年数等により適切に支払っている。					5.5			8.5 10.2 10.3											
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		・働き方改革を実践し残業を抑え、且つ有給休暇の取得を奨励しており、社員にも周知徹底している。		3		5.5			8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・建設業経理事務士等の資格取得を推奨しており、受験料・交通費等について全額支給している。合格時には奨励金を支給している。			4	5.5			8	9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・従業員の健康状態を把握、又は早期発見の為に、毎年健康診断を実施している。更に、定期健康診断とは別に超音波検診を実施している。		3					8										17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・勤務年数や年齢に関わらず、全社員がスマートに業務遂行できるように一人一台のパソコン環境を完備している。 ・仕事の質を向上させる為に意見交換できる関係性を社員全員で作り上げている。			4.4	5.1 5.5			8.5 10.2 10.3									16.7			
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・感染症対策の一つとして社内外出入口には非接触体温計の設置、来客対応の4つの応接室には飛沫防止パネルを設置している。 ・会議についてはWeb会議システムを導入している。		3					8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●					3	4				8	9.1		11	12							
	21	【グリーン企業】 ・グリーン企業に認定されている。	●										8	9		12								

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社味岡マネジメントサービス

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・社内で保有するPCB含有機器の有無を把握しており、有の場合は、機器の状態調査を依頼し、結果証明書を取得。(2021年3月31日までに確実に調査・処理を終了)。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・当社が入居する社屋1階の内、1~2階の蛍光灯をLEDライトに交換実施、電力使用量を削減している。 ・休憩時間には消灯を励行している。 ・【予定】熊本県の簡易計算シートを活用し、エネルギー使用量の把握及び削減に取組む(2022年10月)						7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・味岡建設と共同して現場用車両を環境対策車両(平成30年基準排出ガス50%低減レベル)に入れ替え済み。また、工事車両の排ガス対策、営業車両の段階的なハイブリッド車への移行にも取り組んでいる。 ・【予定】熊本県の簡易計算シートを活用し、温室効果ガス排出量の把握及び削減に取組む(2022年10月)	2.4				7.2 7.3 7.a						12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・プラスチック等のごみの分別、裏紙の再利用など社内ルールに基づき行っている。 ・利用するトイレの水は井戸水を利用している。				6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ダンボール類、雑紙、新聞紙を適切に分類し再資源化業者に回収をお願いしている。 ・ペットボトルキャップの回収を地元で担っており、ポリオワクチンキャンペーンに協力し、現在までに約8tを回収している。						9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・社内の清掃時は常時バケツを使用、またトイレで使用の水は自社内の井戸水を使用し、水資源の保全に取り組んでいる。 ・排水は沈殿槽経由でを行い、定期的にゴミの除去を行っている。	2.4		6.1 6.3 6.4 6.6				11.5			14.1 14.2 14.3	15		17				
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・社内で使用する備品等は、環境に配慮したエコマーク付きのものを購入している。またこれらの備品は梱包資材の削減、雑誌同様にそのまま破棄でき、リサイクルにも繋がる為、今後も継続していく。					9.4			12.4 12.5	13	14	15						
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2		6.4						12.3		14	15		17		
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・【予定】エアコンの消費電力を抑え、省エネ化にも貢献するべく、緑のカーテンを設置する(2022年5月)。									11.6 11.7	13.1 13.3		15		17			
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●					7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3								
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●					6		9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15						
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●					6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・ペットボトルキャップの回収を行い、専門の処理業者に搬入している。現在までに約8tを回収している。(本年中に終了予定)									12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・味岡建設と共同して現場用車両を環境対策車両(平成30年基準排出ガス50%低減レベル)に入れ替え済み。また、工事車両の排ガス対策化、営業車両の段階的なハイブリッド車への移行に取り組んでいる。					7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.2	13.1 13.3							
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社味岡マネジメントサービス

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・事前にミスを防ぐ取組みとしてダブルチェック、チェックリスト等を活用し、企業グループの経理業務全般を担う弊社の社内ルールに基づき徹底して行っている。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・本社事務所は三階建の建物で正面玄関付近にエレベーターを設置したパリアフリー設計になっており、来客の方の使用に加え、荷物搬入や妊娠中の女性社員等、様々な目的で利用、共有している。								9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●			2.3 2.4						7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●								7					12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域防災の中心的事業者としての自覚を持ち多良木町防災安全協力会を主導している。 ・地域のリサイクル作業時には活動に積極的に参加、協力している。 ・ペットボトルキャップの回収・寄付活動を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・各年度毎に緊急時連絡表を社員に配布し、災害発生時等の社員の安全確認の体制を構築している。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		・本社事務所には、AEDを設置し、設置事務所である事を掲示して周辺住民に周知している。 ・災害発生時には協力業者とのパートナーシップによる連携を行い、機動力を発揮して応急対応ができる体制を構築している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●											9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		・令和3年7月より、肥後銀行サスティナビリティ推進室の指導を仰ぎ、味岡建設企業グループでSDGsの普及促進を目指し、SDGs委員会を立ち上げ、自社もその一構成員として取組を推進している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受け入れ】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●						4					8.6		10.2						17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●		・味岡建設と共同し、地元高校生の採用に向けた会社説明会を実施。また、インスタグラムから弊社の情報発信を行い、地域に貢献したい若者に向けてPRしている。				4.4					8.5 8.6							17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●			2		4.3 4.4 4.5						8.6		10.2		12	13	14	15	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。